

H21.1 岩手県市町村課

H21.1 二戸市

H22.1 二戸市

平成20年度いわて市町村行財政ドックにおける助言事項及び市町村の取組方針等			
項目	助言・検討依頼事項	左に対する検討結果（方針・対策・課題・要望事項等）	市町村の平成21年度取組実績
行政改革	行政評価制度 【現状及び課題】 H19調査より ・行政評価はH19年度に導入済み。 ・行政評価の対象は、事務事業の一部 ・行政以外の主体による評価は実施していない。 【検討依頼事項】 ・行政評価の導入目的が達成されているか、課題は何かを示してください。 ・第三者評価の実施なども検討すべきではないでしょうか。 【助言事項】 ・他市町村とのベンチマークを検討してみてもはどうでしょうか。 ・住民に対し、公表することを検討すべきではないでしょうか。	行政運営のマネジメントサイクルの確立、職員の意識改革・政策形成能力の向上は図られてきているが、行政資源の効果的な再配分、コストダウンの取組みは継続的な実行が必要。また、第三者評価の実施予定はない。	行政評価により、事務事業の事後評価・事前評価を実施し、事務事業の見直しや統廃合が行われ、行政のマネジメントサイクルのもと効果が現れていた。グレードアップさせるため、平成21年度は、他市町村の手法（甲府市等の用いた事業仕分け 等）を検討を行ったが、当市に適する手法を見出せず、さらに他市町村の事例を検討中である。
民間委託	民間委託 【現状及び課題】 民間委託の現状（H20.4.1現在） ・全部委託：本庁舎の清掃、本庁舎の夜間警備、電話交換、一般ごみ収集、水道メーター検針、ホームヘルパー派遣、在宅配食サービス(7) ・一部委託：公用車運転、学校給食（運搬）、学校給食（調理）、道路維持補修・清掃等、情報処理・庁内情報システム維持、調査・集計、総務関係事務(7) ・全部直営：学校用務員事務、ホームページ作成・運営(2) 【検討依頼事項】 ・選定の仕組み、手続き等について、透明性が確保されているか示してください。 ・事務事業等の民間委託について、成果、課題等のモニタリングをどのように実施しているのか。また、住民及び利用者の満足度等は把握しているか示してください。 ・一部委託、全部直営の事業について、業務ごとの委託の方向性及びスケジュールを示してください。 【助言事項】 ・委託者として、サービスの実施状況を把握する必要がありますので、モニタリングをしっかりと行う必要があります。	・透明性 本庁舎の清掃、電話交換、給食（配送）・・・入札 ごみ収集、情報システム、給食（調理）・・・随意契約 ・モニタリング、満足度調査は未実施 ・全部直営・一部委託の方向性 案内・受付・・・来客数の状況から、市民課窓口職員による対応 学校用務員事務・・・職員の定年退職後、正職員の不補充 ホームページ作成・・・当面、情報担当課が作成 公用車運転・・・バス借上げ方式について、来年度からの導入を検討中 学校給食（運搬・配送）・・・市内2給食センターのうち、1施設は運搬・搬送ともに民間に委託している。来年度1施設に統合することから、民間委託の方向で検討。 道路維持補修・・・正職員（運転手）退職後、委託を拡大する。 情報処理・庁内情報システム維持・・・機器の簡易な維持・保守は職員が対応しているが、システムについては民間委託している。	○学校給食センターの調理・運搬の委託 市内に2給食センターがあり、1施設は、調理・運搬ともに委託していた。もう一方の施設は、調理・運搬ともに直営で行なっていた。今年、施設を統合・新築し、調理・運搬ともに民間に委託し、効率化を図った。 ○児童館の運営委託 市内には4児童館があり、3歳以上の未就学児の保育を行っており、平成21年4月から運営を社会福祉協議会に委託した。保育士を他の保育事業に振り向けるなど、行政の効率化を図った。 ○バスの借上げ方式の実施 これまで市の運転手により市所有のマイクロバス1台、中型バス2台を直営で運行し市の行事に対応していたが、平成21年4月から、民間のバス会社からのバス借上げ方式に切り替えた。運転手が不用（退職、配置換え）となり、バス運行の効率化と経費削減につなげている。市所有の中型バスは、公売により売却を行った。
指定管理者制度	指定管理者制度 【現状及び課題】 公の施設の指定管理者制度導入状況（H20.4.1現在：対象164施設） ・指定管理者導入済み42箇所（H21までの目標：42箇所） ・業務委託あり22箇所（H21までの目標：15箇所） ・全部直営100箇所（H21までの目標：105箇所） 【検討依頼事項】 ・指定管理者の選定の手続き等について、透明性が確保されているか示してください。 ・指定管理者制度の成果、課題等のモニタリングをどのように実施しているのか。また、住民及び利用者の満足度等は把握しているか示してください。 【助言事項】 ・民間委託同様、モニタリングをしっかりと行う必要があります。	・選定手続きの透明性 公募によらない選定の場合、条例の規定に基づき「指定管理者庁内選定会議」に諮って決定する。 公募の場合、外部の識者が入った選定委員会に諮り決定する。（文化会館、温泉センター） ・モニタリング、住民の満足度等の把握 現時点では実施していないが、指定管理者の更新に当たって、評価制度が必要と考えている。	平成21年1月から新設した「屋内運動場」を、使用頻度の高い市体育協会所属のスポーツ団体に指定管理させ、利用者の利便性と効率化を図った。

平成20年度いわて市町村行財政ドックにおける助言事項及び市町村の取組方針等			市町村の平成21年度取組実績
項目	助言・検討依頼事項	左に対する検討結果（方針・対策・課題・要望事項等）	
市場化テスト	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入予定不明 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場化テスト導入の実現性についての調査検討の具体的スケジュールを示してください。 <p>【助言事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先行事例を参考に検討してみてもはどうでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実現性についてのスケジュール 先駆的な自治体の事例を踏まえ、二戸市に適する業務を選定しながら導入について検討していきたい。 	導入に向けて検討中であるが、実施までには至っていない。
情報公開制度	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸市においては、情報公開条例が定められており、情報開示請求者も国と同様に特に条件付けはされていない。 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸市情報公開条例に基づく、開示請求件数、そのうちの開示件数及び非開示件数を示してください。 	<p>H19年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開示請求 28件 ・不開示 2件（個人情報） 	
個人情報保護条例	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸市個人情報保護条例（平成18年1月1日施行） 条例の制定又は見直しに当たっては、概ね行政機関個人情報保護法の内容を踏まえたものとなっている。しかしながら、個人情報保護に関する体制の整備等で次の内容が未実施となっている。 <p>①住民、事業者等への個人情報保護制度の趣旨・内容の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ア インターネット、パンフレット等による周知 イ 説明会等開催による周知 <p>②「過剰反応」対策に関する対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ア いわゆる「過剰反応」に関する職員への教育・研修 イ いわゆる「過剰反応」に関する考え方・対応等に関する住民への周知 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 未実施となっている上記の個人情報保護に関する体制の整備等について、今後の取組み及びスケジュールを示してください。 <p>【助言事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民への周知について、しっかり取り組む必要があります。 	①、②の今後の取組みについては、未定	①、②の今後の取組みについては、市広報・ホームページを活用し年度内に周知する予定。
入札・契約制度	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札契約適正化法及び施行令により発注者に対して公表が義務付けられている事項については、すべて公表されている。 ・平成19年度の一般競争入札実績は0件（一般競争入札を導入していない）、指名競争入札実績102件、総合評価方式0件（導入していない）、250万円を超える随意契約が2件となっており、随意契約を除く全ての入札における平均落札率は89.2%となっている。 ・電子入札は導入していない。 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般競争入札及び総合評価方式の導入に向けた取組方針及びスケジュールを示してください。 ・電子入札の導入の取組方針及びスケジュールについて示してください。 ・随意契約1件の内容が競争入札には馴染まない内容だったことを示してください。 <p>【助言事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合評価方式について、早期導入を検討すべきではないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般競争入札 導入予定なし ・総合評価 思考に向けて検討中。時期未定。 ・電子入札 導入予定なし ・随意契約 他工事で発生する路盤材の敷均場所として指定した路線へ横断管渠を布設する工事であり、諸経費を按分することにより、請負額が低減されて有利なため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札契約適正化法及び施行令により発注者に対して公表が義務付けられている事項については、二戸市役所情報公開コーナー及び二戸市ホームページにおいて公表を行っている。 ・一般競争入札は導入していないが、指名競争入札において公正な競争の促進と入札の機会を増やすために、等級別発注標準額表の見直しを行った。 ・総合評価については試行に向けて検討を行っているが、県内の状況を見ても試行に終わって導入に結びついていない状況を考えると、導入は難しい。指名競争入札での最低制限価格の見直しを平成21年1月に行ってダンピング対策を行っている。 ・電子入札は、コスト、システム、手続きの繁雑さなどの点で市町村レベルでの導入は進んでいないことから、導入予定はない。

平成20年度いわて市町村行財政ドックにおける助言事項及び市町村の取組方針等				市町村の平成21年度取組実績	
項目		助言・検討依頼事項	左に対する検討結果（方針・対策・課題・要望事項等）		
行政体制	定員管理	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集中改革プランにおける定員管理の数値目標の進捗率がH20.4.1現在81.4%である。（H174.1職員数が433名、H22.4.1目標職員数が390名、H20.4.1職員数が398名） ・H194.1職員数を、あらたな定員管理指標及び類似団体の平均を比較した結果、次のとおりである。（普通会計）【定員管理指標比較：職員数425人に対して試算職員数444人（試算職員数の95%）、類似団体比較：職員数371人に対して類似団体平均職員数329人（類似団体平均職員数の113%）】 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集中改革プランの目標達成に向けたスケジュールとその方策を示してください。 ・新たな定員管理指標及び類似団体の平均を比較検討した結果、今後の定員管理をどう考えるのか示してください。 <p>【助言事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢バランスなども考慮の上、定員管理を行う必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H21職員数388人（予定）、H22職員数380人（予定）。H22年度目標は390人なので、目標達成の見込み。 ・H22年度も引き続き、定員管理の適正化に向けて取り組み、合併後15年で合併時の職員数の3割減を目標としていく。 		H21.4.1の職員数は383名で集中改革プランにおける定員管理のH22.4.1職員数の数値目標を既に達成した。H22年度以降も、定員回帰指標などを参考に、定員管理の新たな計画を策定する予定である。
	給与・勤務条件・人事管理	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H18.4に給与構造の見直しを行い、行政職については7級で運用されている。 ・H19のラスパイレス指数は94.2（前年度93.8）となっている。 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国においては、人事評価制度が21年度から本格実施となり、地方においても22年度から実施される見込みですが、人事評価制度への取組方針、スケジュールを示してください。 <p>【助言事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事評価制度の実施が近いことから、しっかり準備をする必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人事評価制度については、できるだけ早い時期に導入したいと考えているが、実施方法・対象職員など検討する事項が多く、他市の状況を見ている段階である。 		H21年度の取り組み実績は特になし。具体的な方策を検討していく。
	特殊勤務手当	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与実態調査によると、特殊勤務手当数は10であり、手術手当、往診手当など制度の趣旨に沿わない手当が見受けられる。 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の特殊勤務手当において、手当の特殊性が住民に対し理解を得られるよう十分に説明責任を果たせるものとなっているか。それぞれの手当について詳細に示してください。 ・今後見直しを検討している特殊勤務手当があれば示してください。 <p>【助言事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特殊勤務手当の趣旨に沿って、住民に説明責任を果たせるよう見直すべき手当があれば見直す必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師手当 医師不足にあるなか、その確保のため必要と考える。 ・手術手当 特殊な技能を要し、困難な業務であるため必要と考える。 ・往診手当 通常の診療より患者宅への往復など負担が増えるため必要と考える。 ・行旅死亡人措置手当 不快困難を伴うものであるため必要と考える。 ・特殊自動車運転手当 危険を伴うものであるため必要と考える。 		手当の廃止等は実施していない。現状の制度は住民に対しての理解を得られると考えている。
	特別昇給	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勤奨退職時の特別昇給は、H20.4に廃止された。 			

平成20年度いわて市町村行財政ドックにおける助言事項及び市町村の取組方針等			市町村の平成21年度取組実績
項目	助言・検討依頼事項	左に対する検討結果（方針・対策・課題・要望事項等）	
技能労務 職員の給 与	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能労務職員の給与等の取組方針について、総務省通知に基づき策定、公表しているが、その中で「保育所等の民間委託を予定しており、それに伴う退職者不補充や職種転換の実施が予想される」とされている。 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間委託等をする事となった業務について、職種ごとの具体的な検討スケジュールについて示してください。 <p>【助言事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後さらに職種・年度別に業務委託などの具体的な取組みのスケジュールを検討すべきではないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H21年度、保育所を1箇所廃止することにより、調理師1名について労務職間の職務換えを検討している。 ・現在建設中の学校給食センターを民間委託する予定であり、これに伴い調理師、自動車運転手の職種換えを検討する必要がある。 	学校給食センターの統合に伴い、調理師2名の職務換えを実施。
労務対策 (メンタル ヘルス対 策)	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神疾患による病気休暇等がH17年5人、H18年7人、H19年8人と増加傾向である。 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神疾患による職員の病気休暇等の対策について具体的な取組み(防止・ケア)を示してください。 <p>【助言事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の健康管理には十分配慮の上、サインは見逃さないようにする必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談会(共済組合主催)の紹介 ・研修会(副主幹以上の職員対象)の実施 	H20年度の取得人数は6名。 職員に対する研修等は未実施であったが、管理職員の会議などで、所属職員の健康状態の注意、配慮を確認している。 また、他団体による講座開設を紹介している。
人材育成	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「人材育成基本方針」は平成16年2月に策定され、「研修に関する基本的な方針」についても既に策定されている。 		
職員の相 互交流	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「県及び市町村職員相互交流実施要綱」に基づく交流(派遣期間2年、割愛) これまで平成15年度(15.4.1～17.3.31)に産業振興分野で1名の人事交流を行っている。 ・「広域振興局等及び市町村職員相互交流実施要綱」に基づく交流(派遣期間1年、併任) これまで平成20年度に商工分野で1名の人事交流を行っている。 ・「市町村研修職員要綱」に基づく研修生派遣(派遣期間1年、併任) 過去5年間(平成16～20年度)では、平成17年度、平成19年度及び平成20年度にそれぞれ1名ずつ研修生派遣が行われている。 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の人材育成の手段・方策の一つとして、今後の人事交流及び研修生派遣について検討してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、機会があれば活用していきたい。 	H21年度はいわて産業振興センター1名、岩手県2名、計3名派遣している。

平成20年度いわて市町村行財政ドックにおける助言事項及び市町村の取組方針等				市町村の平成21年度取組実績	
項目		助言・検討依頼事項	左に対する検討結果（方針・対策・課題・要望事項等）		
	勤務時間・休暇等	【現状及び課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・育児参加休暇（特別休暇）が制度化されていない。 ・修学部分休業及び高齢者部分休業が制度化されていない。 ・育児短時間勤務及び自己啓発等休業が制度化されていない。 【検討依頼事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・育児参加休暇の制度化についての今後の取組方針、スケジュールを示してください。 ・修学部分休業及び高齢者部分休業の制度化に向けての今後の取組方針、スケジュールを示してください。 ・育児短時間勤務及び自己啓発等休業の制度化に向けての今後の取組方針、スケジュールを示してください。 【助言事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・自己啓発等休業等については、制度として整備する必要があることから、早期に制度化すべきではないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これらの休暇等については制度化されておらず、制度化するかどうかを含め今後検討していく。 	制度の導入を検討している段階である。	
	その他	【現状及び課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・共同互助会における福利厚生事業について公表されていない。 【検討依頼事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・共同互助会における福利厚生事業の公表についての今後の取組方針、スケジュールを示してください。 【助言事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・市独自の互助会の状況だけではなく、共同互助会での実施状況についても公表する必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討していく 	市独自互助会は市HPで公表済。共同互助会についても検討をしていく。	
住民基本台帳及び住民基本台帳ネットワークシステム	セキュリティ対策	【現状及び課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティチェック自己点検（満点：3.00） 平成19年度 2.97点（県平均2.98点、国平均2.99点） 平成20年度 2.97点（県平均2.96点） 【検討依頼事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運営監査等の第三者的なチェックの実施についての今後の取組み及びスケジュールを示してください。 ・既存住基システムを含め災害時の対応について示してください。 【助言事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・外部の監査を受けてみることも大切なので、ラスデックの監査を受けてみてはどうでしょうか。 ・セキュリティポリシーの研修について、定期的実施すべきではないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の対応については、セキュリティポリシーで実施手順を作成済み。 ・その他の検討依頼事項は、今後検討していく。 	外部監査については、22年度以降の実施について検討を進めていく。セキュリティポリシーの研修については、定期人事異動時のほか、一定の周期で実施する方向で検討を進めている。	

平成20年度いわて市町村行財政ドックにおける助言事項及び市町村の取組方針等			市町村の平成21年度取組実績
項目	助言・検討依頼事項	左に対する検討結果（方針・対策・課題・要望事項等）	
住民基本 台帳カー ド	<p>【現状及び課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・累計交付実績319枚（20年8月31日現在）、住基人口31,521人（20年3月31日現在）、普及率1.01%（県内第16位） ・住基カード交付手数料の無料化実施については、未実施。 ・住基カードの多目的利用未実施 <p>【検討依頼事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住基カード交付手数料の無料化に向けた取組方針及びスケジュールを示してください。 ・住基カード普及に向けて、今後の取組方針及びスケジュールを示してください。 <p>（多目的利用や広域交付への参加、運転免許証を返納した高齢者の身分証明書としての利用のPR等）</p> <p>【助言事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住基カードのメリットについて理解が得られるよう工夫してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・無料交付した市町村の現状を見て検討する。 ・二戸市では身分証明書としてしかメリットは考えられないが、随時、窓口来訪者には口頭にてPRしている。今後、広報やパンフレット等利用し、さらに普及に努めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年4月1日から平成23年3月31日まで住基カードの無料化を実施する。 ・住基カードのメリットを、随時、窓口来訪者には口頭にてPRしている。さらに、広報や市ホームページに掲載しており普及に努めている。